

— 速報！山陽道トンネル事故 —

広島県東広島市の山陽自動車道下り線「八本松トンネル」で渋滞の列にトラックが追突した多重事故で、2人が死亡し車5台が炎上するという交通事故が発生しています。

トンネルでの事故防止ポイント

1. トンネルに入ったら、迷わず点灯を

トンネルは、視界の悪化や勾配変化などの影響で渋滞が発生しやすく、ライトを点ければ、前車との車間距離が把握しやすく、自車の存在も認知しやすくなります。

2. 車間距離が詰まりやすいことを意識しよう

視界の影響によるスピードの低下やトンネル内の勾配の影響で車間距離が詰まりやすく、追突事故が起こりやすいことを意識しよう。

3. トンネル内での進路変更は危険

トンネル内では、前車のスピードが遅くなり、進路変更して追い越したい気持ちにかられますが、追い越しがきっかけで事故発生の危険性が高まります。

「追突事故防止宣言」

「追突事故防止のため、特に気をつけよう」

と思うことを会社に対して宣言するとともに、あなたの安全を願う大切な人に対して誓いましょう。

ドライバーの皆さん、追突事故防止の宣言をして追突事故防止に努めましょう。